資　料　7

ユニバーサルデザインを、
アクセシブルデザインで

2008年2月6日

財団法人　共用品推進機構

星川　安之

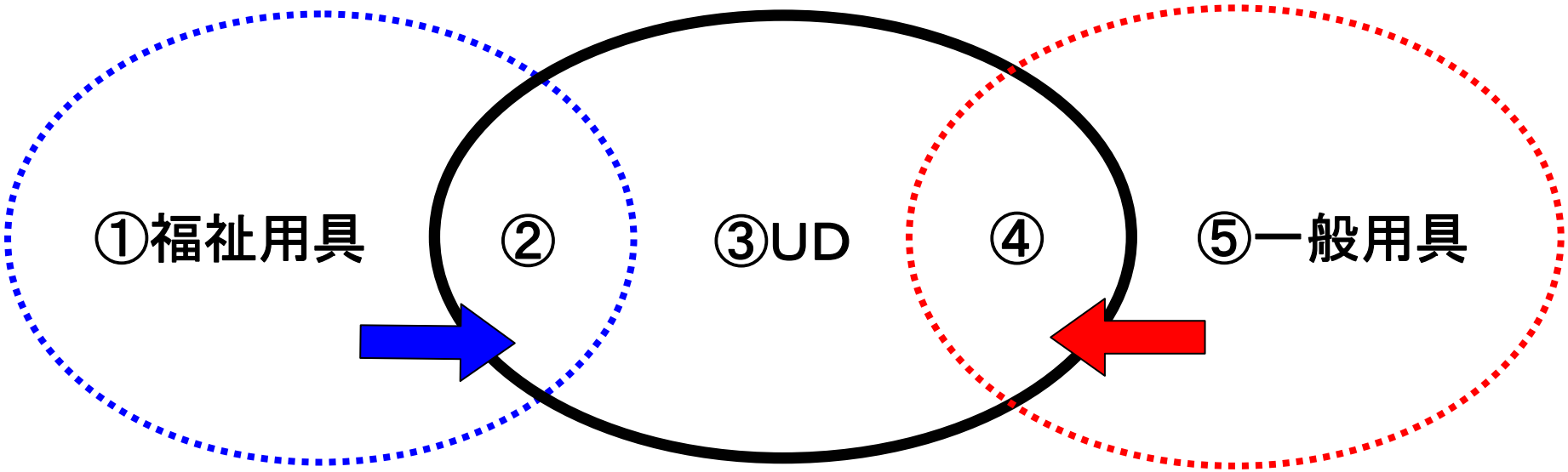
（1）アクセシブルデザインとは

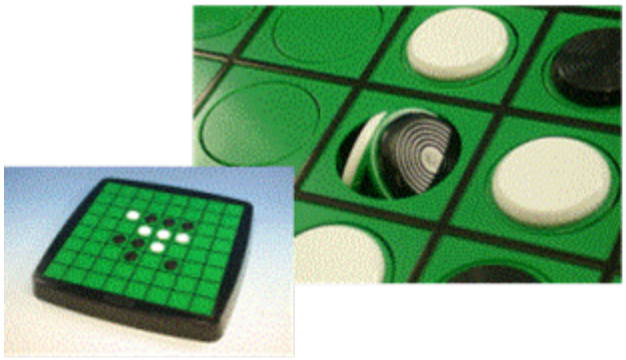
何らかの機能に制限を持つ人々に焦点を合わせ，これまでの設計をそのような人々のニーズに合わせて拡張することによって，製品，建物及びサービスをそのまま利用できる潜在顧客数を最大限まで増やそうとする設計。その実現の方法として，

- **修正・改造することなくほとんどの人が利用できるように**，製品，サービス及び環境を設計する。
- 製品又はサービスを**ユーザーに合わせて改造できるように設計する**（操作部の改造等）。
- 規格の採用により，障害のある人々向けの**福祉用具との互換性をもたせ**，**相互接続**を可能にする。

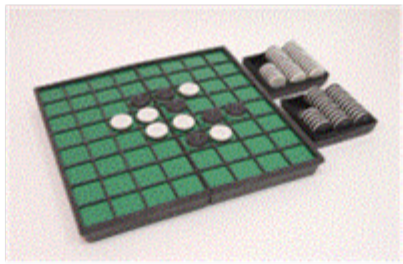
JIS Z 8071：2003　高齢者及び障害のある人々のニーズに対応した規格作成配慮指針
ISO/IEC Guide 71：2001
Guidelines for standards developers to address the needs of older persons and persons with disabilities

用具・製品・（サービス・システム）の種類



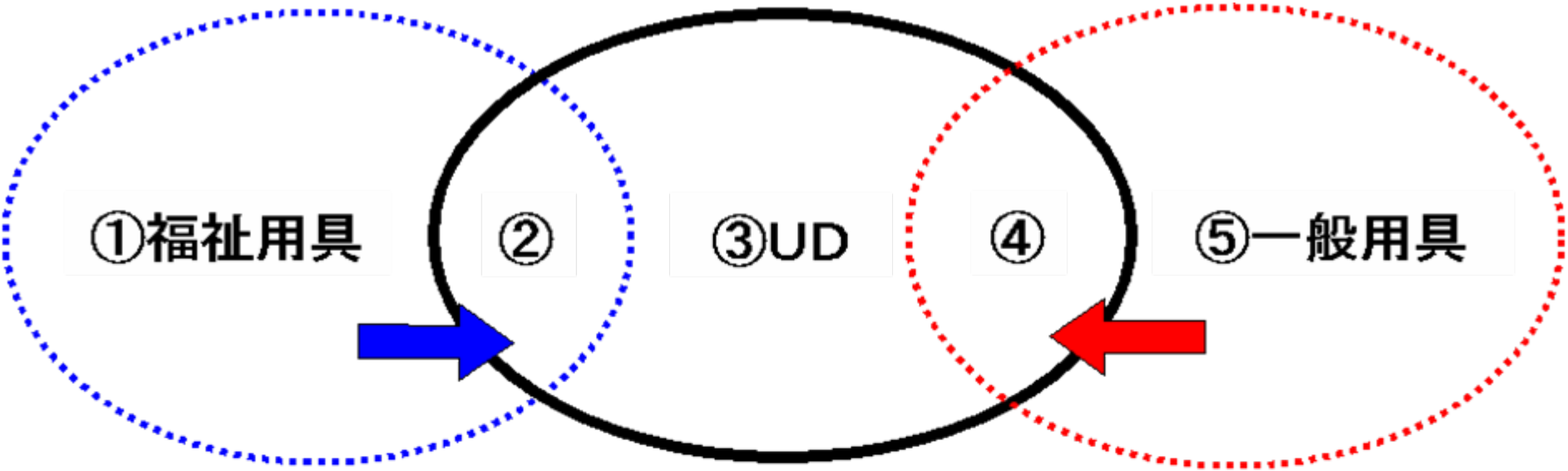


③に近づいた④



④

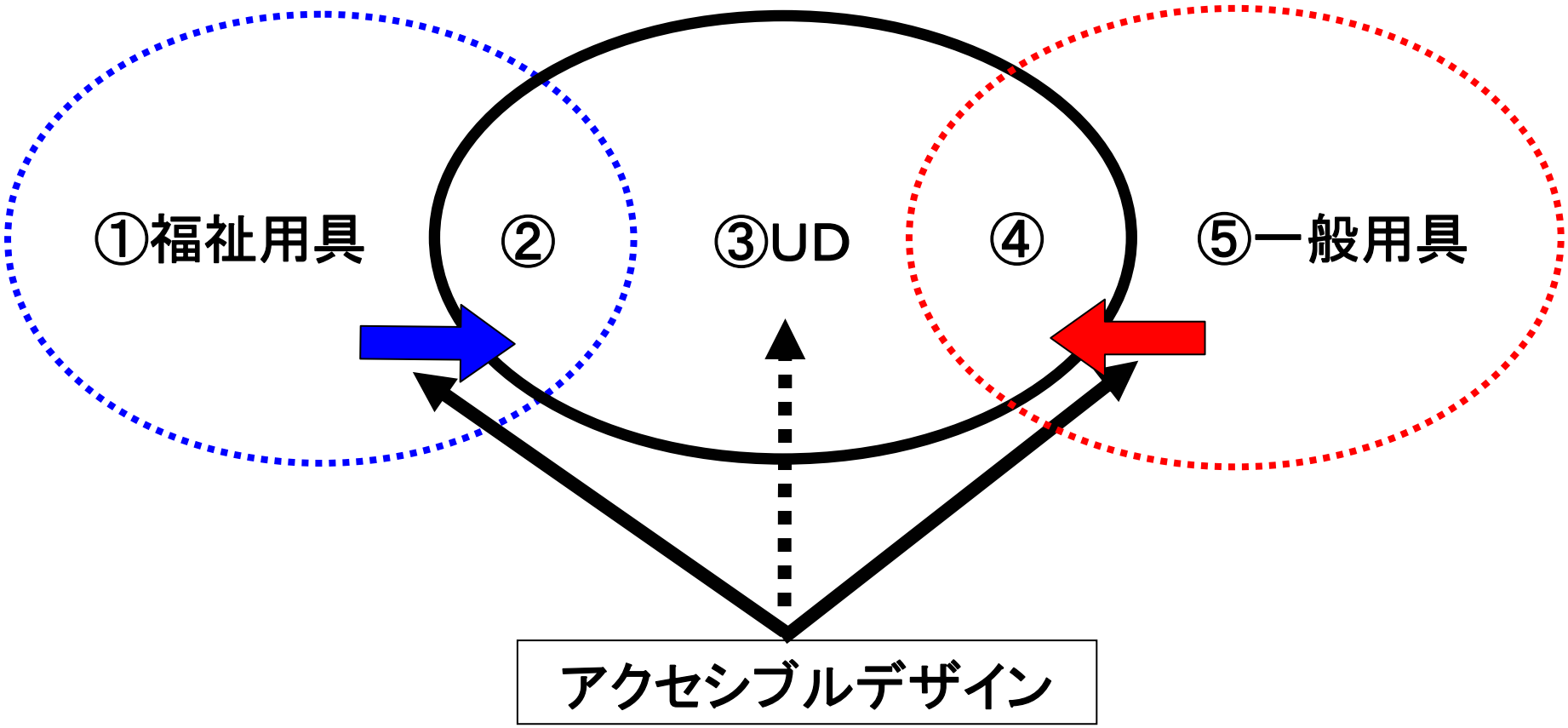
⑤


①福祉用具
②
③UD
④
⑤一般用具

1964年
医療用器具の輸入
ユーザーは
病者／障害者／妊婦
1980年
国産第1号発売
初の日本人向け
1985年
GⅢ
リモコン一般化
楽な姿勢で操作
1991年
Gα
普座スイッチ
いたずら防止
1995年
G
脱臭機能
トイレを快適に
1999年
アプリコット
オート洗浄追加'03
流し忘れなし

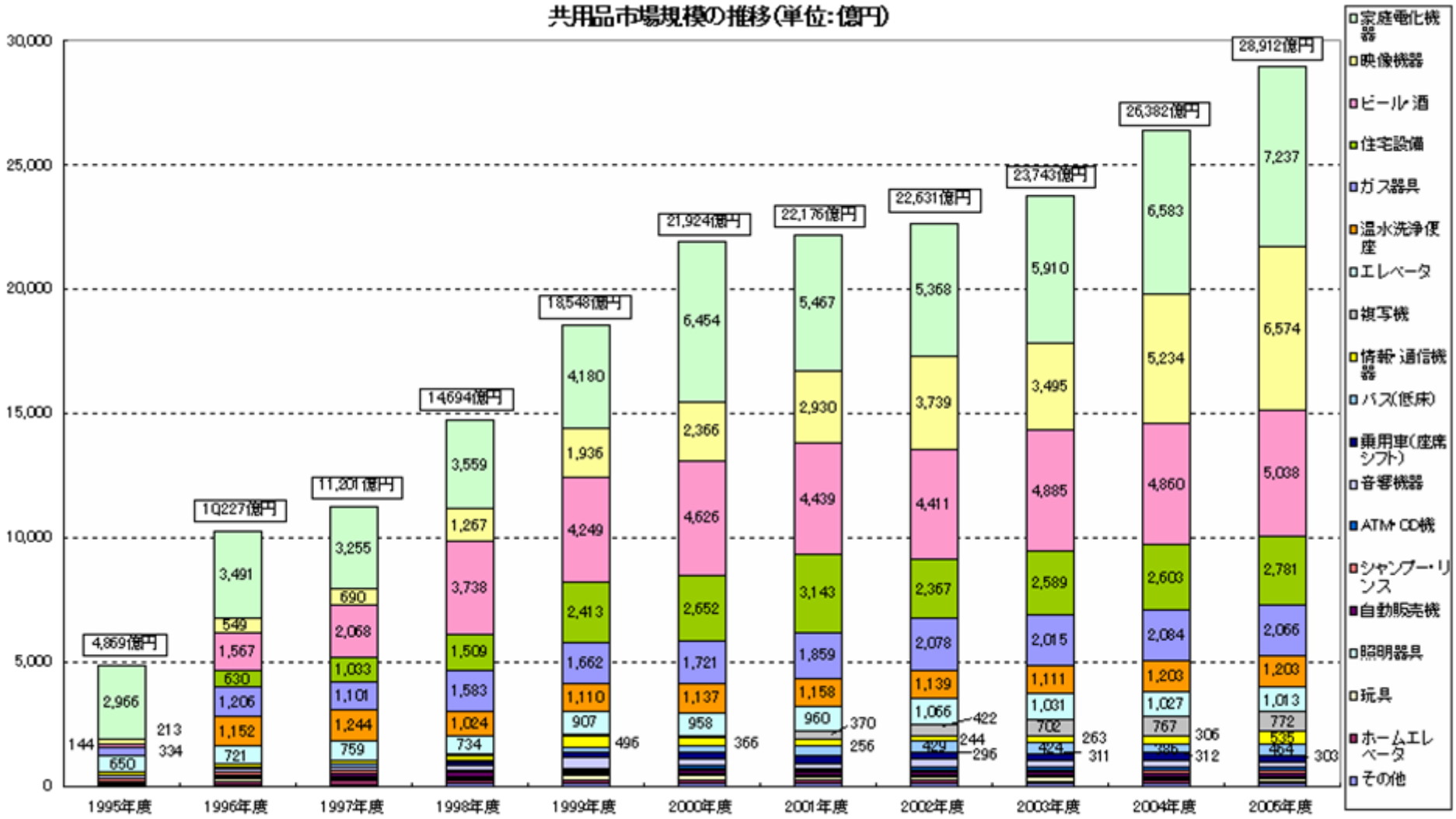
① ② ③に近づいた②

アクセシブルデザインとは？



アクセシブルデザイン製品（共用品）市場規模

2兆8912億円　9.5%UP



①家庭用電化製品　7.237億円／17.718億円　40.8%　（+3.6%）

- 点字や凸表示等がある
- 点字またはカセットテープの取扱説明書がある
- 操作方法／操作結果や状態が音や音声で表示
- 文字放送を受信できる

1. 操作が理解しやすい
2. 表示と表現がわかりやすい
3. 楽な姿勢と動作で負担なく使える
4. （使用者が）動きやすいなど使用に配慮している
5. 誤操作防止など安全に、安心して使える
6. 手入れがしやすいなど長く使える

ユニバーサルデザイン配慮家電製品

Newが表示されるのは、新製品の場合と製品情報を更新した場合とがあります。

■映像製品
- カラーテレビ
- New 液晶カラーテレビ
- プラズマディスプレイカラーテレビ
- プロジェクションテレビ
- ビデオ/DVD/HDD内蔵テレビ
- 液晶プロジェクター
- ビデオデッキ
- ビデオ一体型DVDプレーヤー／レコーダー
- DVDプレーヤー
- DVDレコーダー
- New ビデオカメラ
- テレビチューナー（地上・BS・110度CSデジタル）
- 赤外線コードレススピーカーシステム
- リモコン

■音響製品
- ラジオ
- ラジカセ(CD,MDも含む)
- ヘッドホンステレオ
- メモリーレコーダー
- カセットレコーダー
- ステレオ
- New ヘッドホン
- MDレコーダー

■美容・健康関連製品
- 温水洗浄便座
- 血圧計
- 電動マッサージ椅子
- 電気かみそり
- 乗馬フィットネス機器
- 電動歯ブラシ

■調理製品
- New IH(電磁)調理器
- 食器洗い乾燥機
- 食器乾燥機
- ジャー炊飯器
- ホットプレート/グリル鍋
- ジャーポット
- 電子レンジ
- オーブンレンジ
- 冷凍冷蔵庫
- ホームベーカリー

■家事関連製品
- New 洗濯乾燥機
- New 全自動洗濯機
- 二槽式洗濯機
- ポータブル洗濯機
- 衣類乾燥機
- ふとん乾燥機
- New 掃除機
- 充電式掃除機
- 生ごみ処理機
- アイロン

■照明器具
- シーリングライト
- スタンド
- ポーチライト
- ペンダントライト
- 足元灯
- 流し元灯
- リモコン

■空調製品
- New ルームエアコン
- 空気清浄機
- 加湿器
- 除湿器
- New 脱臭機
- リモコン

■季節製品
- 扇風機
- 電気カーペット
- こたつ
- 電気ストーブ
- セラミックファンヒーター
- 石油ファンヒーター

■通信関連製品
- 電話機
- ファクシミリ

■その他
- タイマー
- リモコン
- ワイヤレスコール
- インターホン
- 家庭用浄水器
- チャイム
- フットスイッチ
- 庭木バリカン
- オーディオカセットテープ
- 音まくら
- ワイヤレス映像システム

③包装容器　　5.212億円

126億円

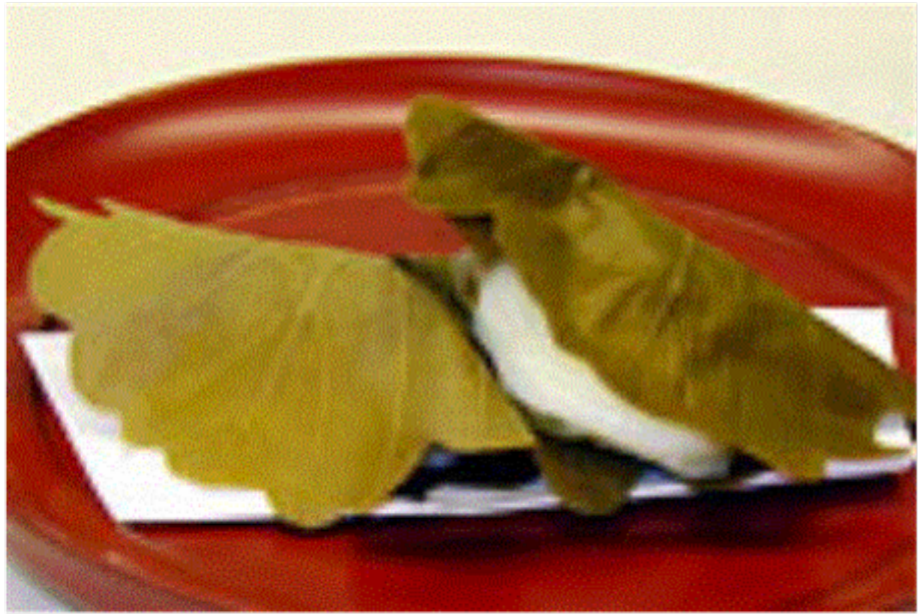
5038億円

48億円

コラム ①

「肉まん」・「あんまん」の違い

柏もち 「こし餡」・「味噌餡」の違い



・こし餡は葉を表にして包む。
・薄黄色の味噌餡は葉の裏が見えるように包む。
・古式(守貞漫稿)に則って区別されています。

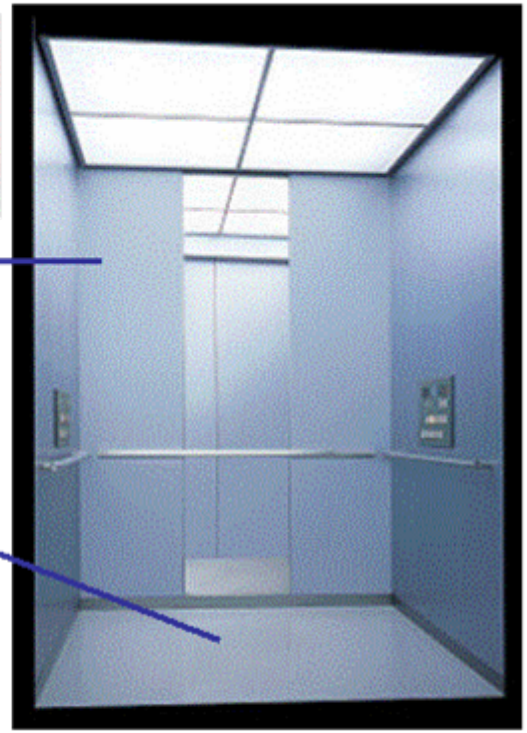
⑦エレベーター　1.013億円/2.078億円　48.7%

1．階数スイッチの点字表示

★点字表示が、ＪＩＳ準拠か？

2．音声で階数表示

★音声が、聞きやすいか？



3．車いす使用者が　操作可能な位置

★介助犬が届く高さか？

★ボタンの前に置物はないか？

★聴覚障害者が外の交信可能か？

⑨バス　464億円/ 2.181 億円　21.3%

車いす使用者等が乗降できるような配慮

アナウンス

聞こえるか？　聞きやすいか？

表　示

見えるか？　見えやすいか？

車いす使用者が　操作可能な位置

操　作

届くか？　操作可能か？

⑯自動販売機　124億円/ 1.842 億円　6.7％

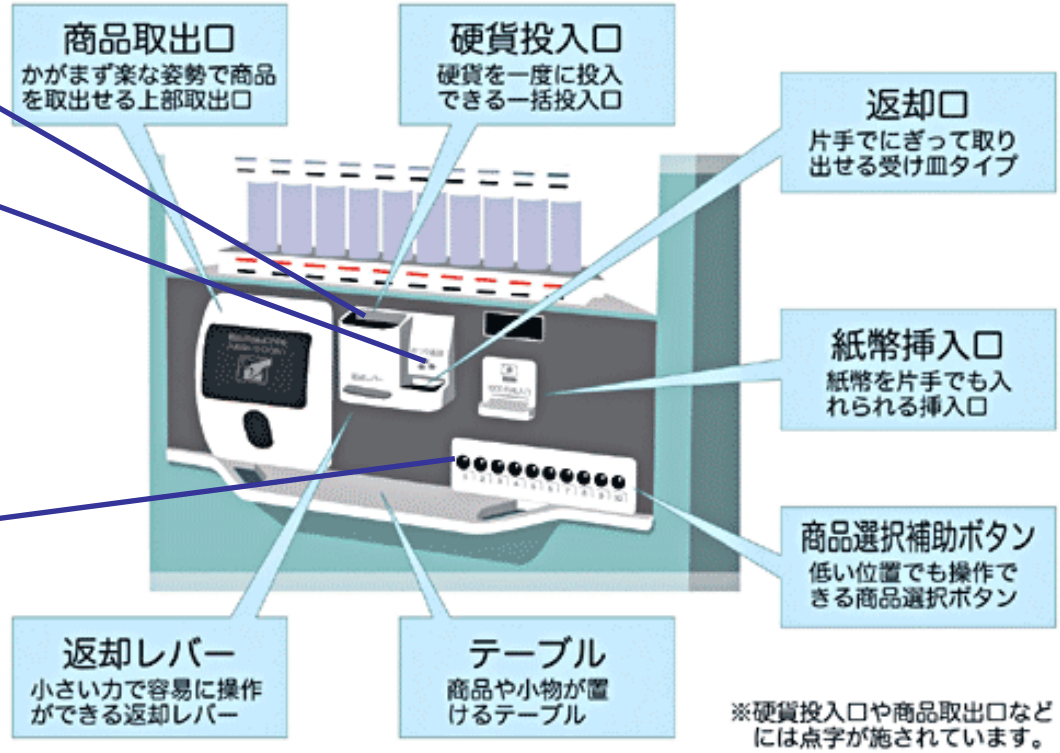
コイン投入口が低い

表示部に点字

点字表示箇所は的確か？

ボタンが低い

ボタンは押しやすいか？



⑱　玩具　98億円/ 1.463 億円　6.7％

●うさぎマーク

＊音と、光、振動、動き、文字、絵等がある。

＊音の調整ができる

＊イヤホーン等の端子がある。

＊筆談ができる。

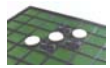
＊光、動き等により、スイッチのＯＮ－ＯＦＦがわかる。

●盲導犬マーク

＊スイッチの「ＯＮ」に「凸」表示

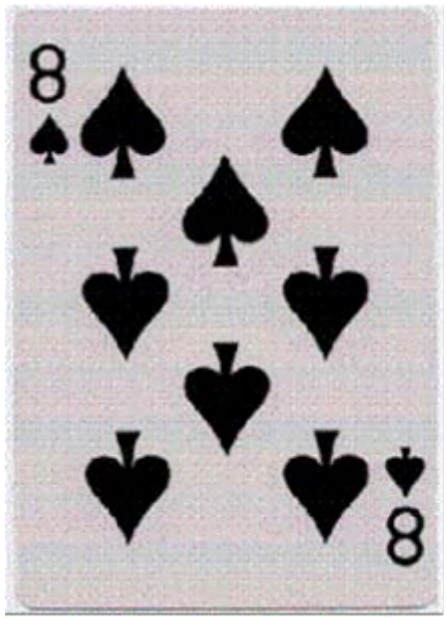
＊色違い以外に手触り、音などで識別

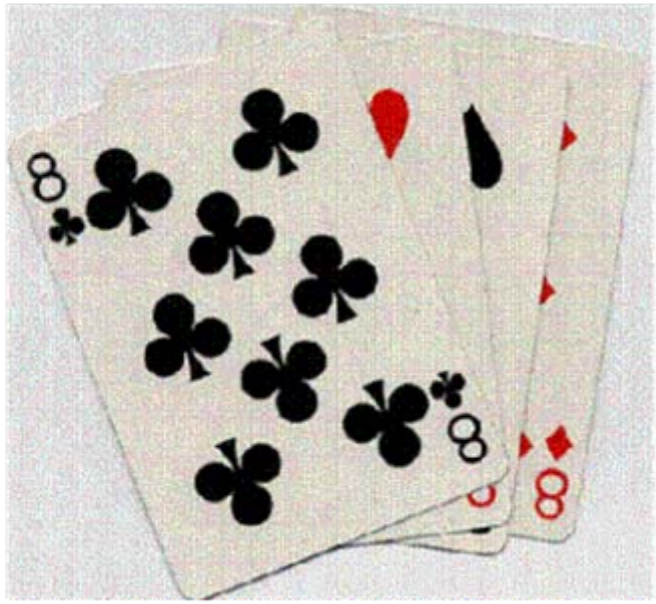
＊実物を模写した物はなるべく形、

手触りが実物に近い 

コラム ②

トランプのUD化





（2）ルールづくり （標準化）

ISO/IECガイド７１（高齢者及び障害のある人々のニーズに対応した規格作成配慮指針）

2001年11月　　ISO/IEC Guide71

2001年11月～　ＥＵ.イタリア・スペイン・ドイツ・韓国・他

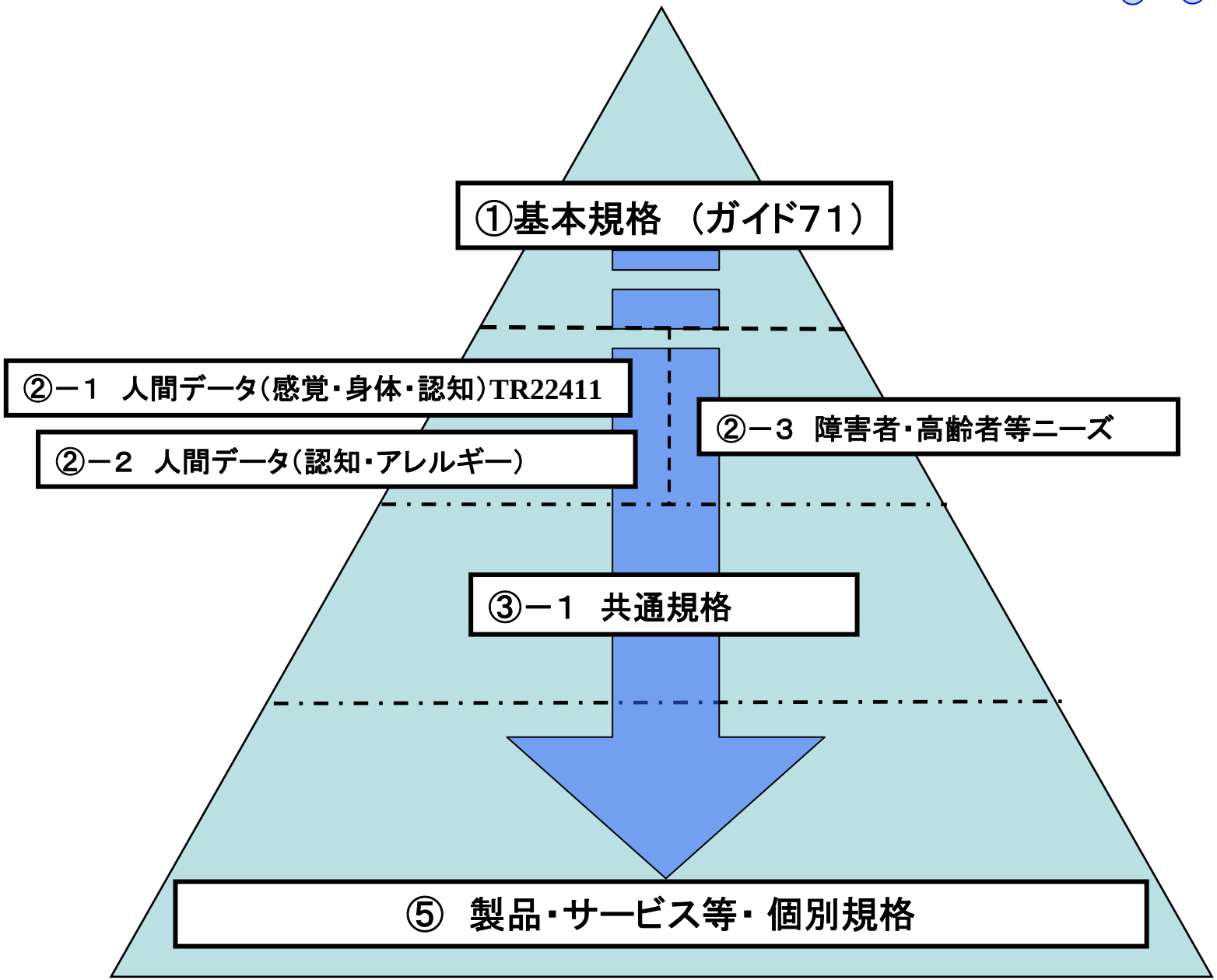
2002年　　ISO.点字版　初の発行

2003年6月　　JIS Z 8071

TC159WG2　　人間データ集　作成中

2007年　　中国、国家規格に採用（予定）

ガイド７１と、アクセシブルデザイン標準化　関係図



	(機能・能力区分) / (配慮領域)	感覚能力	身体能力	認知能力	アレルギー
		見る、聞く、触る、嗅ぐなど	移動、握力、話すなど	判断、記憶など	接触、食べ物など
		老眼、難聴、痺れなど	歩行困難、言語障害など	知的障害、自閉症など	
①	情報、表示	色、文字の大きさ、コントラスト、形状など	位置、レイアウト	絵記号など	——
②	包装・容器	色、文字の大きさ、コントラスト、形状など	扱いやすさ、表面材質など	図記号、絵記号	成分表示、表面材質、素材など
③	素材(材質)	色、コントラスト、形状、表面材質、音響など	扱いやすさ、表面材質など	色、コントラスト、形状、など	成分表示、表面材質、素材など
④	取付	照明、扱いやすさ、道理に合った手順など	扱いやすさ、表面材質など	色、形状、道理に合った手順など	成分表示、表面材質、素材など
⑤	ユーザーインターフェース	色、文字の大きさ、レイアウト、扱いやすさ	位置、レイアウト、扱いやすさなど	図記号、絵記号、分かり易さなど	アレルギー性や毒性のない材質など
⑥	整備・保管・廃棄	扱いやすさ、道理に合った手順など	扱いやすさ	図記号、絵記号道理に合った手順	アレルギー性や毒性のない材質など
⑦	建築環境	照明、アクセスルート、音量、など	位置、レイアウト、表面材質など	図記号、絵記号、分かり易い言葉など	アレルギー性や毒性のない材質など

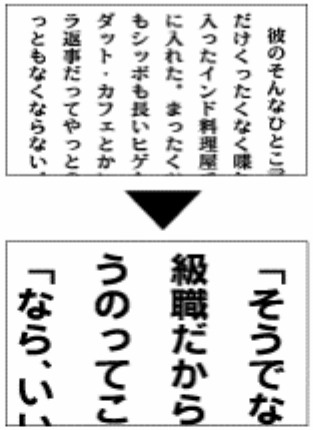
表 1　情報に関する箇条での配慮すべき要素

情報(表示，注意表示，警告)に関する規格の箇条での配慮すべき要素	人の能力(心身の機能等)												
	9.2　感覚					9.3　身体					9.4　認知		9.5 アレルギー
	9.2.1 視覚	9.2.2 聴覚	9.2.3 触覚	9.2.4 味覚(ゆう(嗅)覚)	9.2.5 平衡感覚	9.3.1 (手の動きの)自由さ	9.3.2 操作	9.3.3 動作	9.3.4 筋力	9.3.5 発声	9.4.2/3 知的能力/記憶	9.4.4 言語/読み書き	9.5 接触/食物/気道
8.2　代替様式	■	■	■	■		■						■	
8.3　位置/レイアウト	■	■	■		■		■	■	■			■	
8.4　照明/グレア	■												
8.5　色/コントラスト	■										■		
8.6　文字/大きさと形	■												
8.7　分かりやすい言語	■	■									■	■	
8.8　図記号/イラストレーション	■										■	■	
8.9　音量/周波数		■											
8.10 抑えた速度		■									■	■	
8.11 区別しやすい形	■		■								■	■	
8.12 扱いやすさ	■				■	■	■		■		■	■	■
8.13 使用期限表示	■			■								■	
8.14 成分表示	■			■							■		■
8.15 表面温度	■		■										
8.16 アクセシブルな経路	■				■			■					

①情報・表示

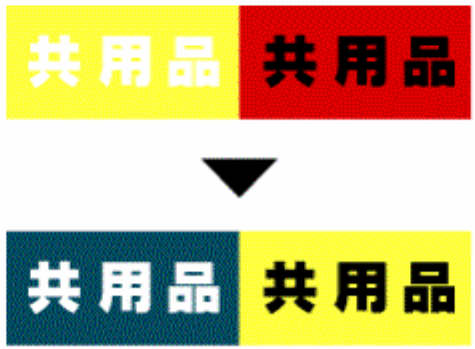
カタログ・広告等

点字の併記



文字の大きさ

複数の代替情報



背景とのコントラスト

ルビ、他言語

図記号・触図

②包装容器

表 3　素材に関する箇条での配慮すべき要素

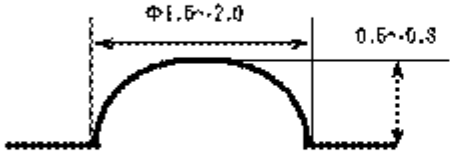
素材に関する規格の箇条での配慮すべき要素	人の能力（心身の機能等）												
	9.2 感覚					9.3 身体					9.4 認知		9.5 アレルギー
	9.2.1 視覚	9.2.2 聴覚	9.2.3 触覚	9.2.4 味覚（きゅう（嗅）覚）	9.2.5 平衡感覚	9.3.1 （手の動きの）自由さ	9.3.2 操作	9.3.3 動作	9.3.4 筋力	9.3.5 発声	9.4.2/3 知的能力/記憶	9.4.4 言語/読み書き	9.5 接触/食物/飲道
8.4.4 グレア	■												
8.5 色/コントラスト	■										■		
8.11 区別しやすい形	■		■										
8.12 扱いやすさ					■	■	■	■	■		■		
8.14 成分表示													■
8.15 表面温度			■								■	■	
8.18 表面仕上げ	■		■		■	■	■	■	■				■
8.19 非アレルギー性/無毒性	■			■									■
8.20 音響	■	■									■		

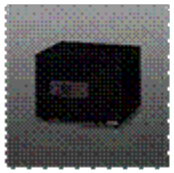
表 4　取付けに関する箇条での配慮すべき要素

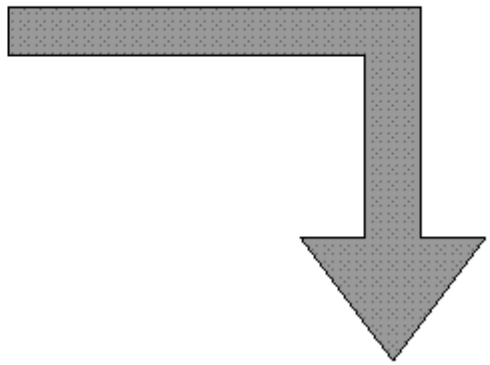
取付けに関する規格の箇条での配慮すべき要素	人の能力（心身の機能等）												
	9.2 感覚					9.3 身体					9.4 認知		9.5 アレルギー
	9.2.1 視覚	9.2.2 聴覚	9.2.3 触覚	9.2.4 味覚（きゅう（嗅）覚）	9.2.5 平衡感覚	9.3.1 （手の動きの）自由さ	9.3.2 操作	9.3.3 動作	9.3.4 筋力	9.3.5 発声	9.4.2/3 知的能力/記憶	9.4.4 言語/読み書き	9.5 接触/食物/飲道
8.4 照明/グレア	■												
8.8 図記号/イラストレーション	■										■	■	
8.11 区別しやすい形	■		■								■	■	
8.12 扱いやすさ	■				■	■	■	■	■		■	■	
8.17 道理にかなった手順	■		■								■	■	
8.18 表面仕上げ	■		■			■			■				■
8.19 非アレルギー性/無毒性				■									■
8.21 フェールセーフ	■										■		

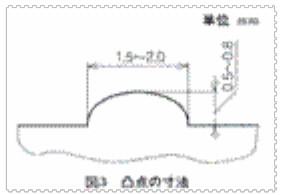
⑤ユーザーインターフェース

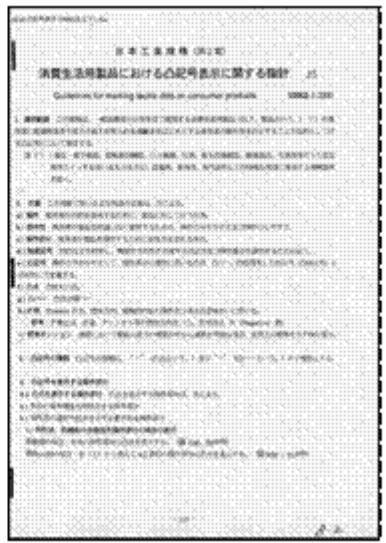
凸表示

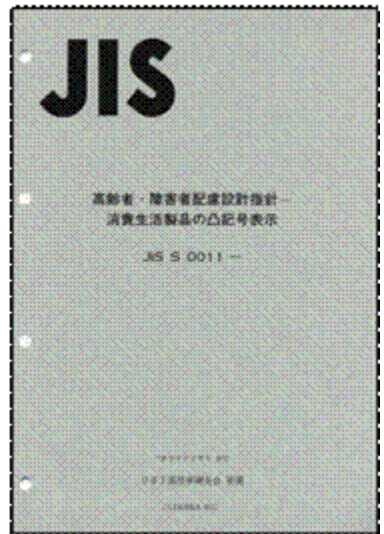












⑤ユーザーインターフェース

報知音

表1　操作確認音のON／OFFパターン

区分	パターン	種別	ON時間 s	OFF時間 s
受付・スタート音	ON	単純音（1回）	0.1～0.15	－
停止音	ON	単純音（1回）	0.5～0.6	－
基点音	ON1　ON2　OFF 備考　ON1＝ON2 ON≧OFF	組合せ音（1回）	0.05～0.075	0.025～0.075

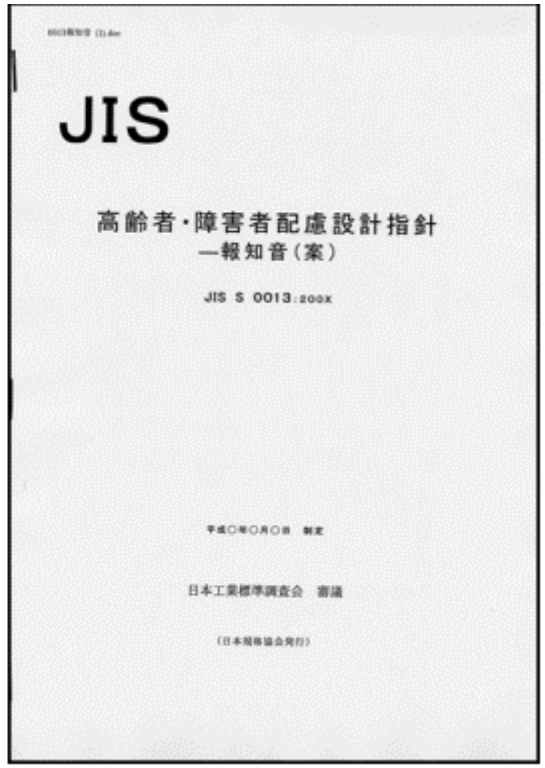


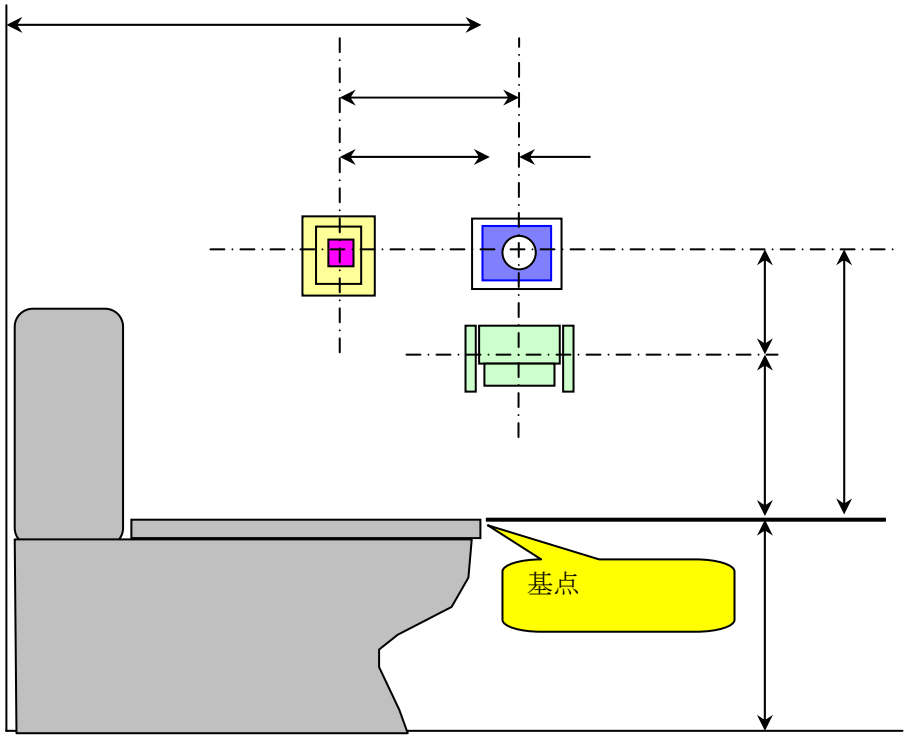
表 6　保守，保管，廃棄に関する箇条での配慮すべき要素

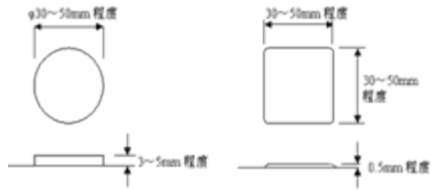
保守，保管，廃棄に関する規格の箇条での配慮すべき要素	人の能力（心身の機能等）												
	9.2 感覚					9.3 身体					9.4 認知		9.5 アレルギー
	9.2.1 視覚	9.2.2 聴覚	9.2.3 触覚	9.2.4 味覚きゅう(嗅)覚	9.2.5 平衡感覚	9.3.1 (手の動きの) 自由さ	9.3.2 操作	9.3.3 動作	9.3.4 筋力	9.3.5 発声	9.4.2/3 知的能力記憶	9.4.4 言語(読み書き)	9.5 接触食物摂通
8.2 代替様式	■	■	■			■		■	■	■	■	■	
8.4 照明グレア	■												
8.8 図記号/イラストレーション	■										■	■	
8.11 区別しやすい形	■		■								■	■	
8.12 扱いやすさ	■		■		■	■	■	■	■		■	■	
8.17 適切にかなった手順	■		■								■	■	
8.19 非アレルギー性/無毒性													■

表 7　構築環境（建物等）に関する箇条での配慮すべき要素

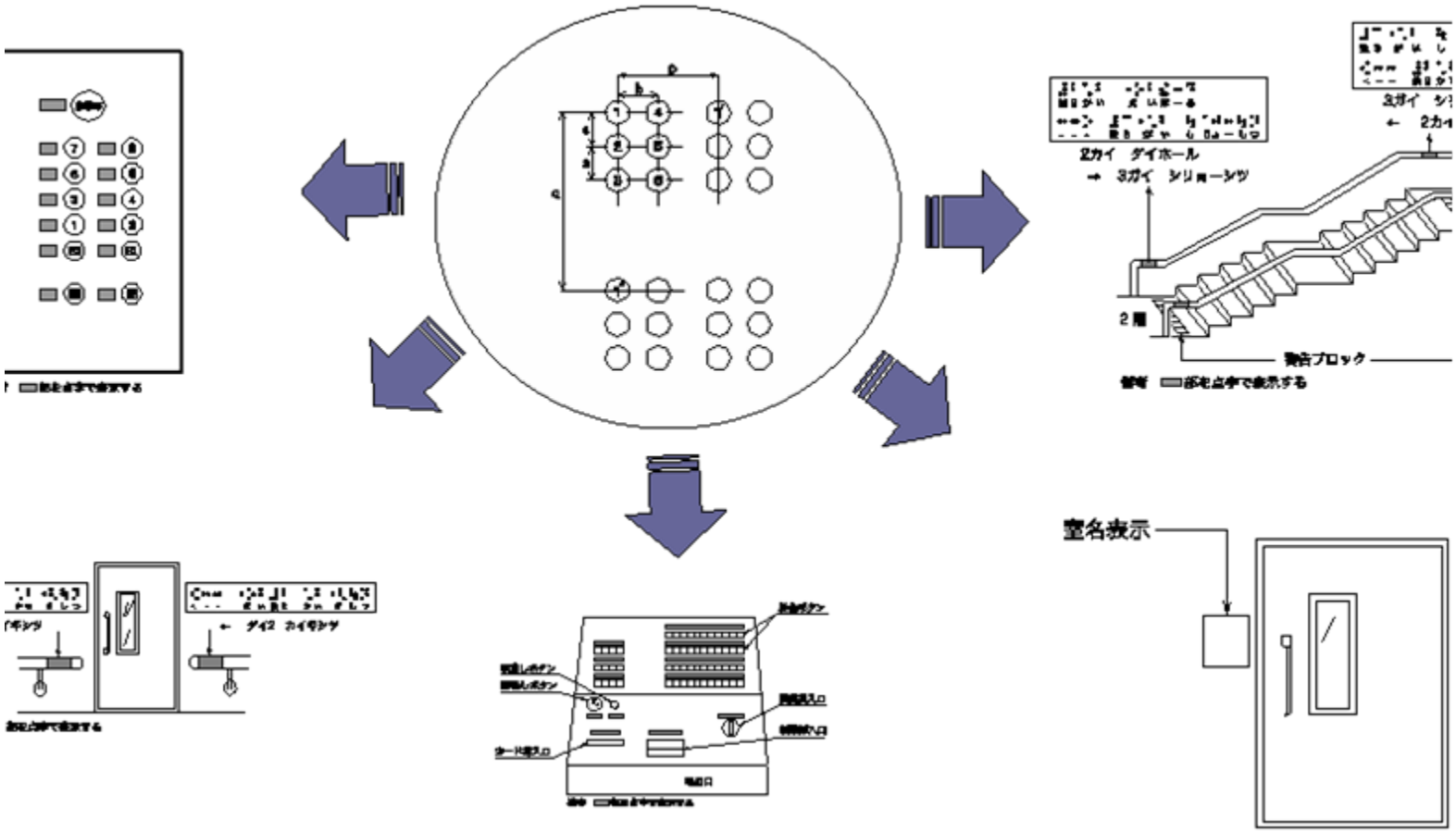
取付けに関する規格の箇条での配慮すべき要素	人の能力（心身の機能等）												
	9.2 感覚					9.3 身体					9.4 認知		9.5 アレルギー
	9.2.1 視覚	9.2.2 聴覚	9.2.3 触覚	9.2.4 味覚きゅう(嗅)覚	9.2.5 平衡感覚	9.3.1 (手の動きの) 自由さ	9.3.2 操作	9.3.3 動作	9.3.4 筋力	9.3.5 発声	9.4.2/3 知的能力記憶	9.4.4 言語(読み書き)	9.5 接触食物摂通
8.4 照明グレア	■												
8.8 図記号/イラストレーション	■										■	■	
8.11 区別しやすい形	■		■								■	■	
8.12 扱いやすさ	■				■	■	■	■	■		■	■	
8.17 適切にかなった手順	■		■								■	■	
8.18 表面仕上げ	■		■			■			■				■
8.19 非アレルギー性/無毒性				■									■
8.21 フェールセーフ	■										■		

高齢者・障害者配慮設計指針
ー公共トイレにおける便房内操作部・機器の形状・色及び配置ー公共トイレ　2007年４月

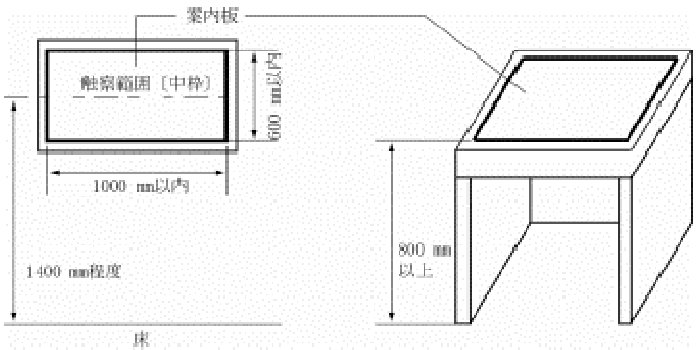


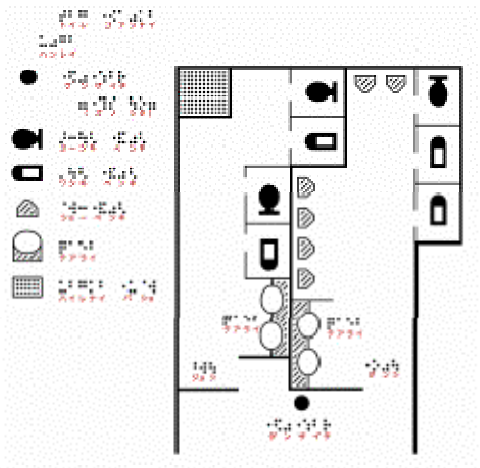


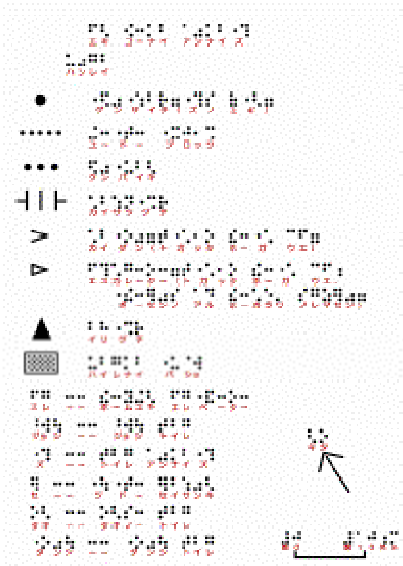
高齢者・障害者配慮設計指針－
点字の表示原則及び点字表示方法－公共施設・設備
2006年4月

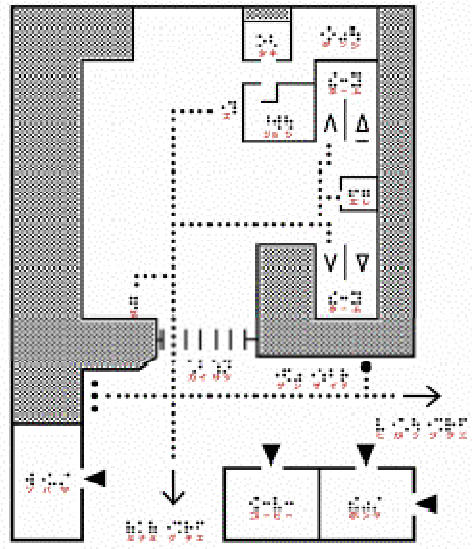


高齢者･障害者配慮設計指針
ー触知案内図の情報内容及び表示並びにその表示方法　2007年4月









アクセシブルデザイン規格の応用

Lectures

Verification of the tactual maps by persons with visual impairment

Wheelchair handling

Verification of wheelchair accessibility

Guiding service for persons with visual impairment

Sign language check-test

アクセシブルデザイン関連JIS　2007年10月

1	JIS Z 8071 高齢者及び障害のある人々のニーズに対応した規格作成配慮指針	共通ガイド
2	JIS S 0031 視覚表示物－年代別相対輝度の求め方及び光の評価方法（中国・韓国）	①表示
3	JIS S 0033 視覚表示物－年齢を考慮した基本色領域に基づく色の組合せ方法	①表示
4	JIS S 0032 視覚表示物－日本語文字の最小可読文字サイズ推定方法	①表示
5	JIS S 0021 包装・容器（中国・韓国）	②包装・容器
6	JIS S 0022 包装・容器－開封性試験方法(2007)	②包装・容器
7	JIS S 0023-3 包装容器－触覚識別表示(2007)	②包装・容器
8	JIS S 0023-4 包装容器－使用性評価方法	②包装・容器
9	JIS S 0025 包装・容器－危険の凸警告表示－要求事項	②包装・容器
10	JIS S 0012 消費生活製品の操作性	⑤ユーザインターフェース
11	JIS S 0011 消費生活製品の凸記号表示 （中国・韓国）	⑤ユーザインターフェース
12	JIS S 0013 消費生活製品の報知音（中国・韓国）	⑤ユーザインターフェース
13	JIS S 0014 消費生活製品の報知音－妨害音及び聴覚の加齢変化を考慮した音圧レベル（中国・韓国）	⑤ユーザインターフェース
14	JIS S 0024 住宅設備機器	⑤構築(建築)　環境
15	JIS T 0921 点字の表示原則及び点字表示方法－公共施設・設備	⑤構築(建築)　環境
16	JIS T 0922 触知案内図の情報内容及び形状並びにその表示方法	⑤構築(建築)　環境
17	JIS S 0026 公共トイレにおける便房内操作部の形状，色，配置及び器具の位置	⑤構築(建築)　環境
18	JIS T 0901 視覚障害者の歩行・移動のための音声案内による支援システム指針	⑤構築(建築)　環境
19	JIS T 9251 視覚障害者誘導用ブロック等の突起の形状・寸法及び配列	⑤構築(建築)　環境
20	JIS X 8341-1 情報通信における機器，ソフトウェア及びサービス－ 第1部：共通指針	情報　共通規格
21	JIS X 8341-2 情報通信における機器，ソフトウェア及びサービス－第2部：情報処理装置	情報　個別規格
22	JIS X 8341-3 情報通信における機器，ソフトウェア及びサービス－第3部：ウェブコンテンツ	情報　個別規格
23	JIS X 8341-4 情報通信における機器，ソフトウェア及びサービス－第4部：電気通信機器	情報　個別規格
24	JIS X 8341-5情報通信における機器，ソフトウェア及びサービス－第5部：事務機器	情報　個別規格
25	JIS T 0103 コミュニケーション支援用絵記号デザイン原則	情報　個別規格
26	JIS X 6310 プリペイドカード　一般通則	情報　個別規格
27	JIS S 0023 衣料品	衣料　共通規格
28	JIS S 0023-2 衣料品-ボタンの形状及び使用法	衣料　個別規格

アクセシブルデザインのＮＷＩＰ

ISO TC159

TC122

International Organization for Standardization

①基本規格
（ガイド71）

②グループ規格
（セクターガイド）

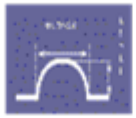
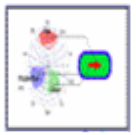
③製品・サービス　個別規格

TC159WG2

中日韓国アクセシブルデザイン委員会

①消費生活製品の凸記号表示
②消費生活製品の報知音
③消費生活製品の報知音（音圧レベル）
④視覚標示物
⑤包装・容器

国際標準化機構（ＩＳＯ）への新規規格提案５テーマ　全て承認

提案		提出先	締切日	投票総数	賛成	反対	賛成投票率①	専門家派遣②	結果
N1108： 消費生活製品への 凸記号表示		TC159/SC4	4/8	20（棄権：6）	13	1 （ドイツ）	13/14 =92.8% >50%	6（英国、フィンランド、マレーシア、韓国、中国、日本） >5	承認
N395： 消費生活製品の 報知音		TC159/SC5	4/7	16（棄権：5）	10	1 （ドイツ）	10/11 =90.9% >50%	7（英国、オランダ、フィンランド、マレーシア、韓国、中国、日本） >5	承認
N396： 消費生活製品の 報知音 --騒音中の報知音 の音圧		TC159/SC5	4/7	16（棄権：4）	10	2 （ドイツ、韓国） 注：韓国は電子投票のミスだと思われる。	10/12 =83.3% >50%	7（英国、オランダ、フィンランド、マレーシア、韓国、中国、日本） >5	承認
N397： 視覚表示物、 年代別相対輝度		TC159/SC5	4/7	16（棄権：3）	12	1 （ドイツ）	12/13 =92.3% >50%	9（米国、英国、オランダ、フィンランド、スウェーデン、マレーシア、韓国、中国、日本） >5	承認
N455： 包装・容器		TC122	5/1	15	9	6 （英国、ドイツ、チェコ、スペイン、デンマーク、スウェーデン）	9/15=60% >50%	7（ヨルダン、イラン、米国、韓国、中国、日本、マレーシア） >5	承認

（3）連携・協力・国際化

TC 159 Advisory Group for Accessibility

22nd march, 2007

3rd.November,2007

日本工業標準調査会

国際標準化機構（ISO）

1947年発足，日本は、1952年加盟

総会

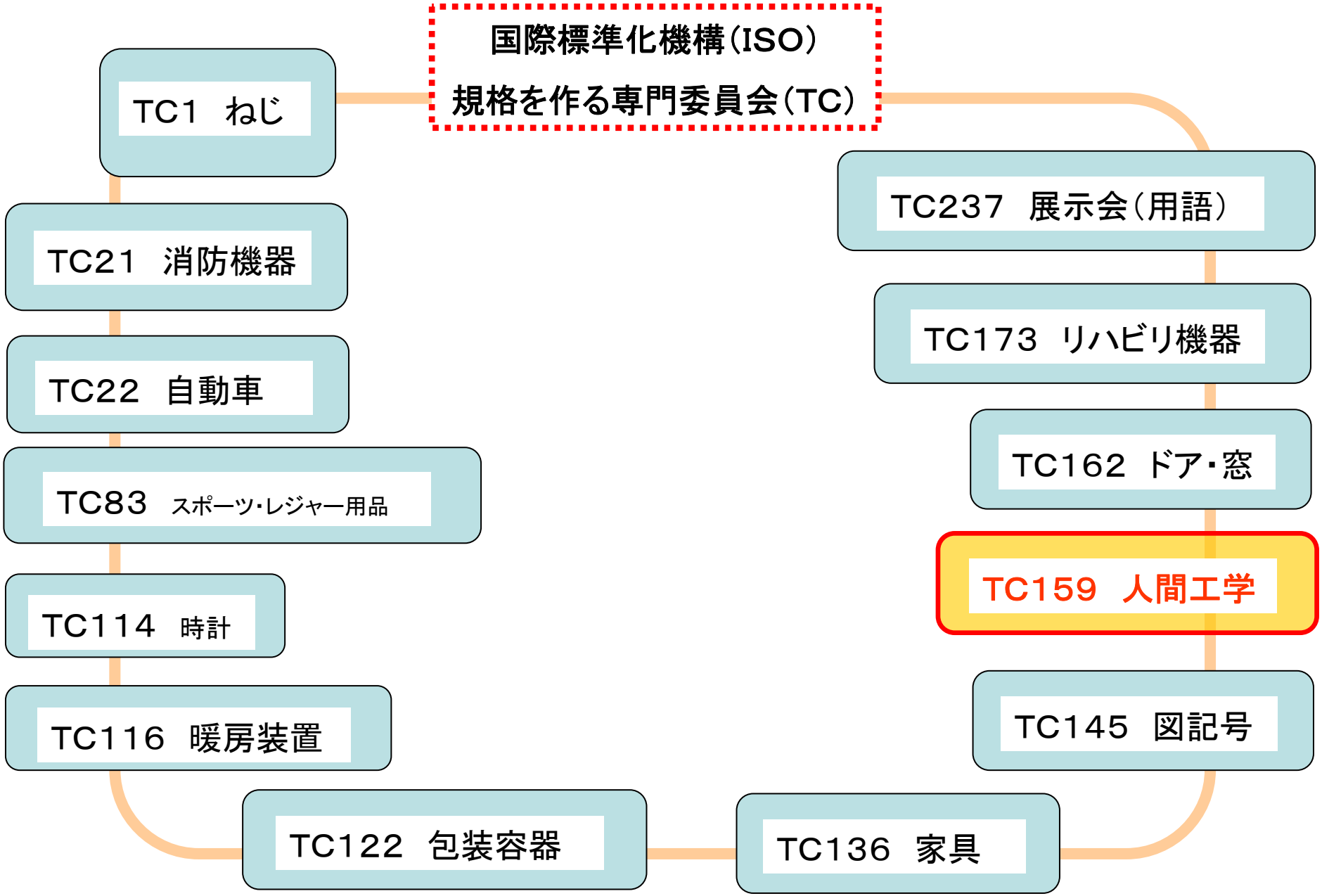
中央事務局

管理部門

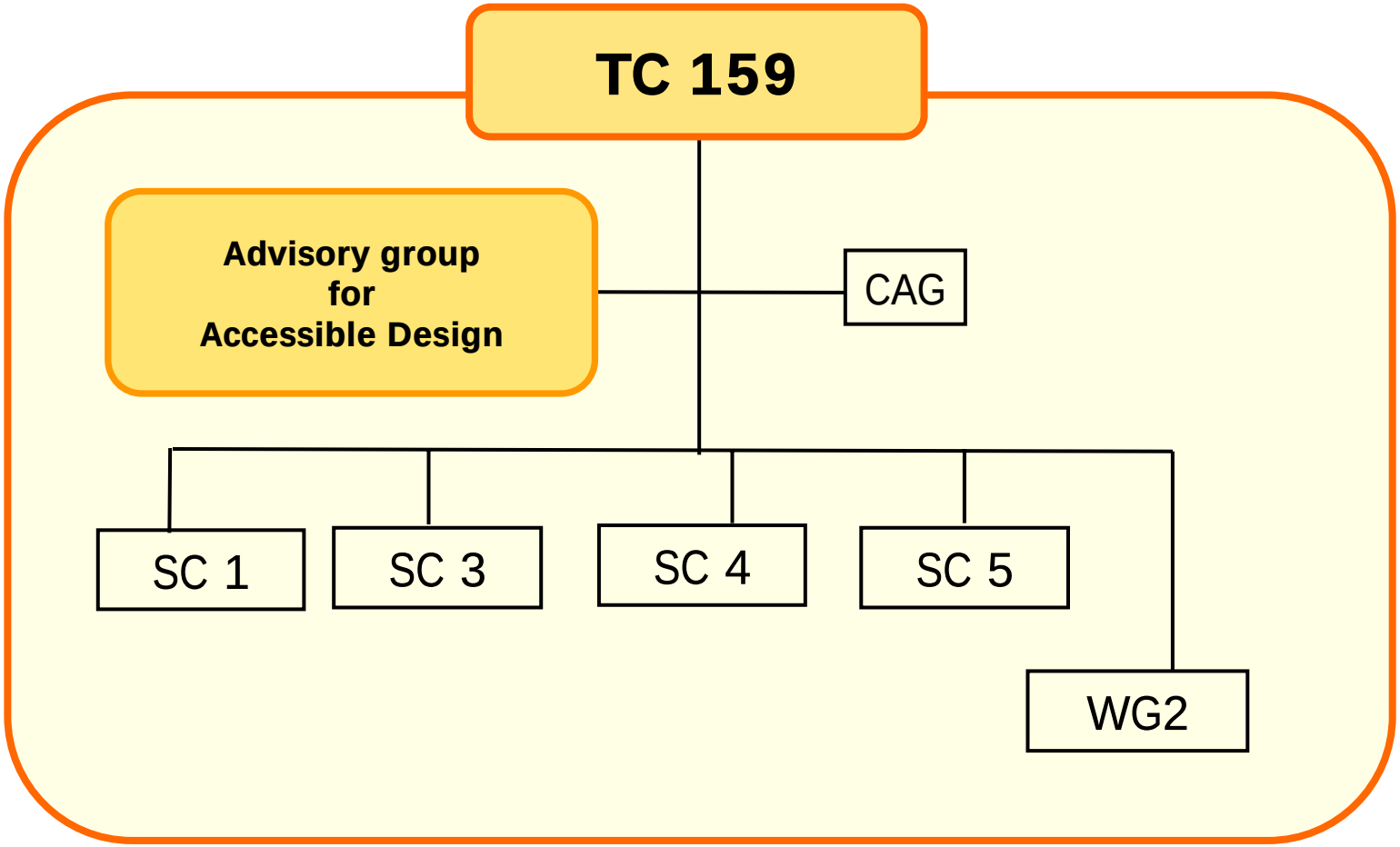
適合性評価委員会(CASCO)
発展途上国対策委員会(DEVCO)
情報システム及びサービス委員会(INFCO)
消費者政策委員会(COPOLCO)

理事会
技術管理評議会

専門委員会(TC)237
分化委員会(SC)
作業グループ(WG)


国際標準化機構(ISO)
規格を作る専門委員会(TC)
TC1　ねじ
TC21　消防機器
TC22　自動車
TC83　スポーツ･レジャー用品
TC114　時計
TC116　暖房装置
TC122　包装容器
TC136　家具
TC145　図記号
TC159　人間工学
TC162　ドア･窓
TC173　リハビリ機器
TC237　展示会(用語)

アクセシブルデザイン　アドバイザリー・グループ



TC159（人間工学） CAG（議長諮問）会議
（2007年3月ベルリン）での
レコメンデーション（指令事項）

CAG会議はISO/TC 159の決議211を受けて、下記の作業を行うために「アクセシブルデザイン」に関する諮問機能を持つグループをISO/TC 159内に設置することを勧告する。

①障害者・高齢者団体との協力
②アクセシビリティの標準化に向けて普及方法の立案
③ TC 159、WG2及びSC内での連携
④他のTCとの協力

また、同グループの事務局はJISCが担当することとし、同グループのコンビーナを指名するよう要請する。

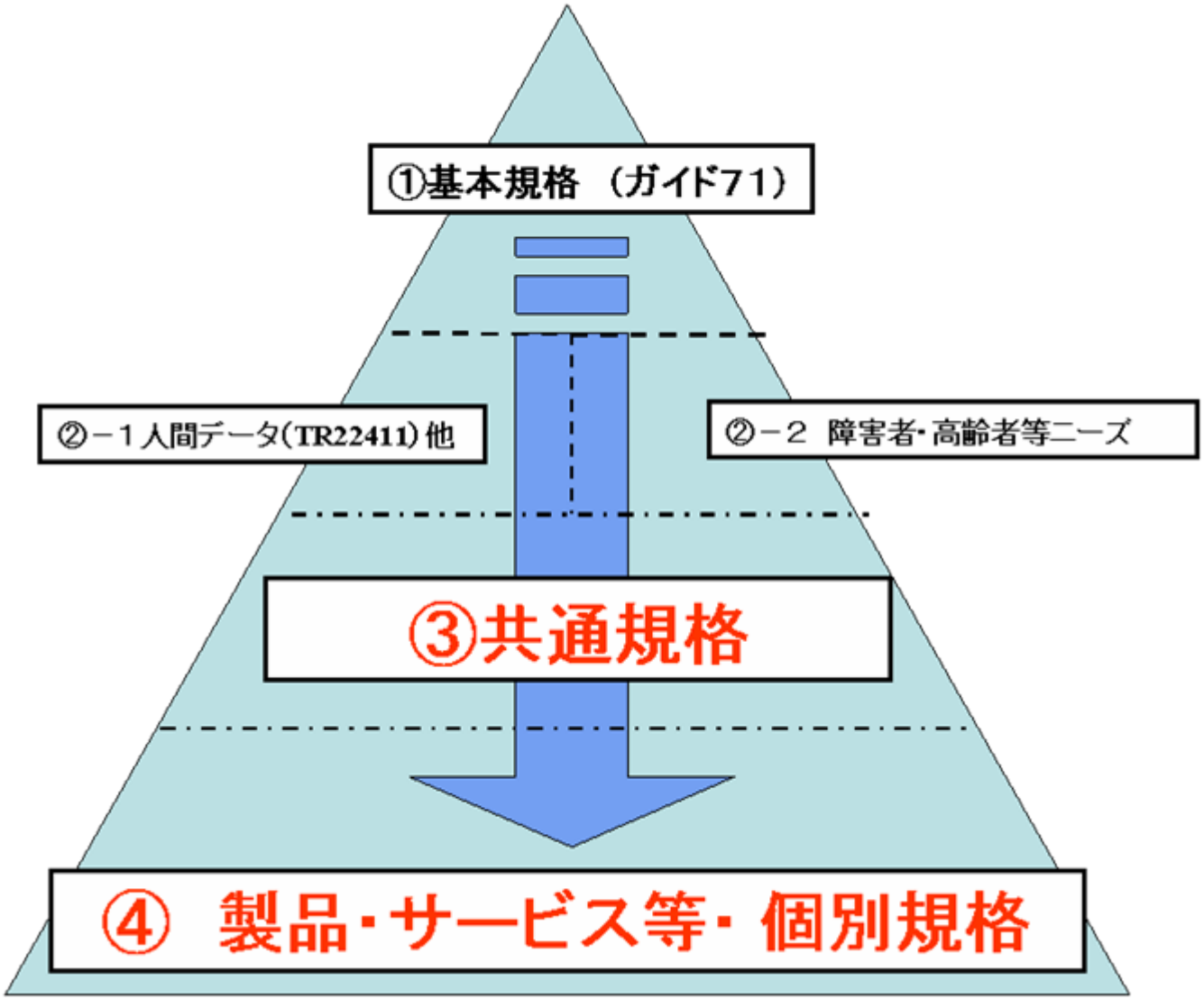
①障害者・高齢者団体との協力

- 国内外　障害者団体に対する協力のお願い
  - 不便さ・ニーズの紹介
  - 不便さ調査データ確認のお願い
  - TR（技術レポート）化（案）へ協力のお願い
- 地域レベル、国レベルでの障害者団体との連携

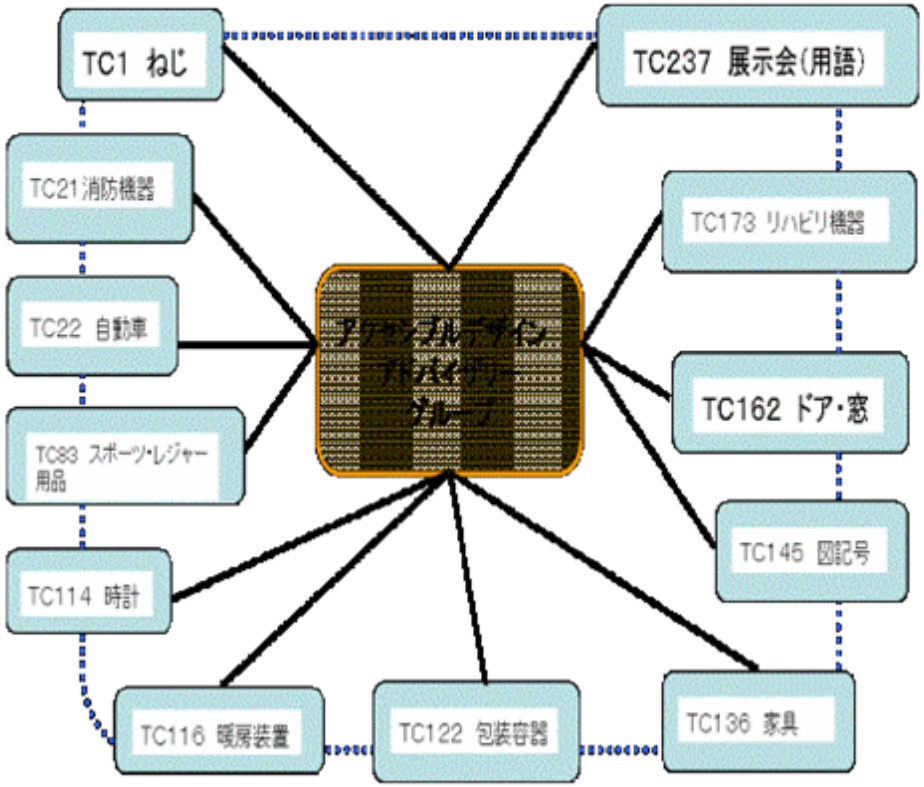
国内外障害者団体ネットワーク

©(財)全日本ろうあ連盟
©(財)共用品推進機構

②標準化、普及方法の立案



③TC 159内での連携



8 代替様式
- 822 視覚代替
  - 8221触覚表示
  - 8222音・声表示
  - 8223浮字・点字
  - 8224字絵大きさ
- 823 聴覚代替
  - 8232図記号
  - 8232振動
  - 8232フラッシュライト
- 8251個人識別方法の代替様式
- 8261 明滅速度

8 位置レイアウト
- 831 位置
  - 8311表示位置
  - 8312操作具位置
  - 8213サービス情報
- 832 連続
  - 8222手すり位置
  - 8222操作具・位置
- 8331レイアウト

8a 照明
- 8411 適切な明るさ
- 8441 グレアの回避

8b 色コントラスト
- 8511色の選択
- 8521色の組み合わせ
- 8531色使用の情報提供

8c 大半配慮大半者
- 861 スイッチ類文字
- 862 書体
- 863 警告記号

87 書記音声言語
- 8711文書以外の文書化
- 8721平易な注意表示
- 8722平易な操作手順
- 8741音声言語
- 8751複数言語の表示

881 図記号・イラストレーション

8911 警報・報知音 音量

8912 警報・報知音 周波数

8101 情報提供 速度・時間

81111 区別しやすい形状

81131~4 触覚による警告

8a2 扱いやすさ
- 81211 製品の大きさ
- 81212 取り扱い説明書
- 812131 操作具
- 812132 操作具配置
- 812133 操作具状態
- 812134 容器形状
- 812136 応答時間
- 812137 構築環境

8131 使用期限表示

814 成分表示

815 表面温度

816 アクセシブルな精密

817 適度にかなった手順

818 表面仕上げ

819 非アレルギー性 素材

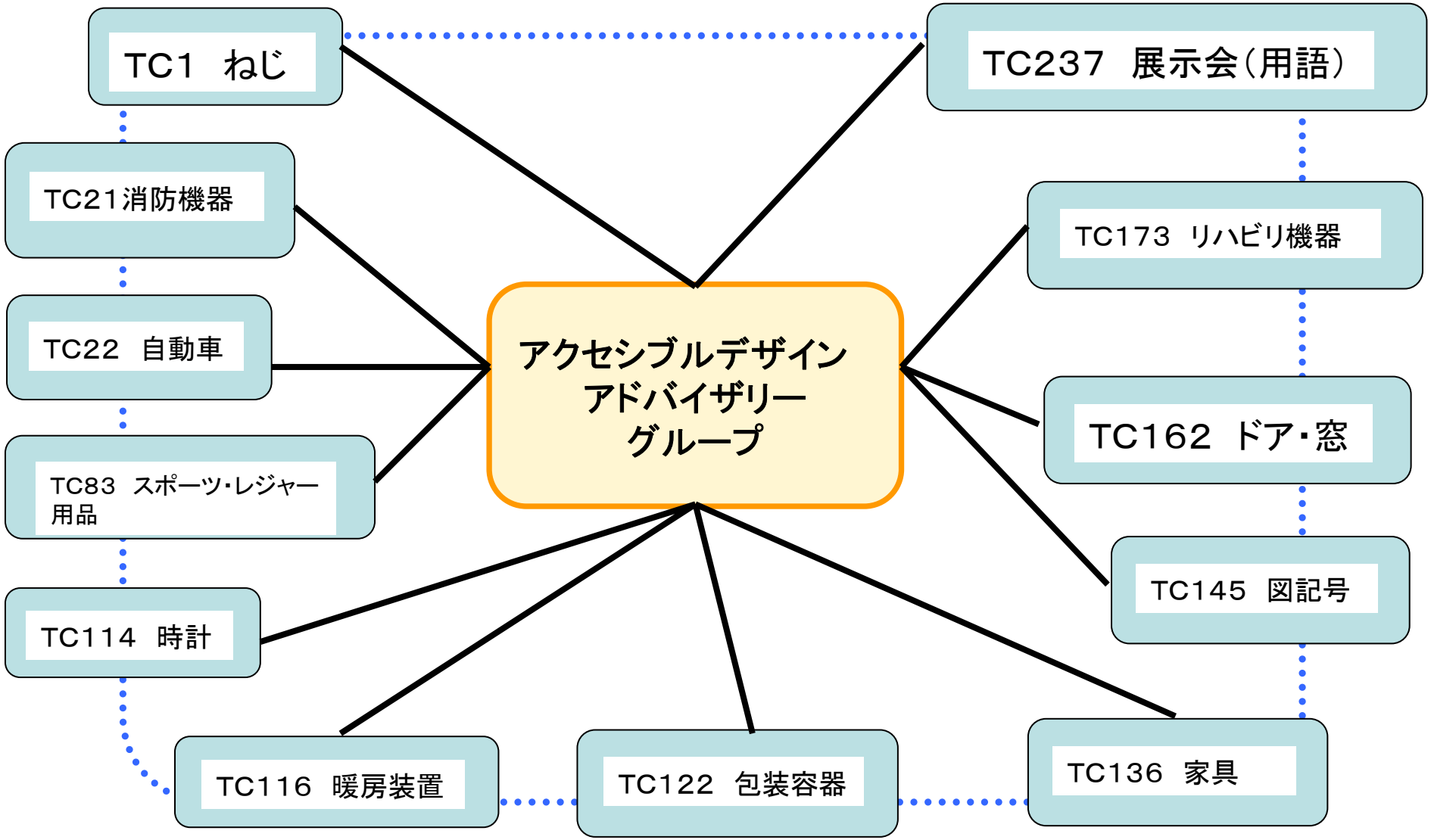
820 音響

821 フェールセーフ

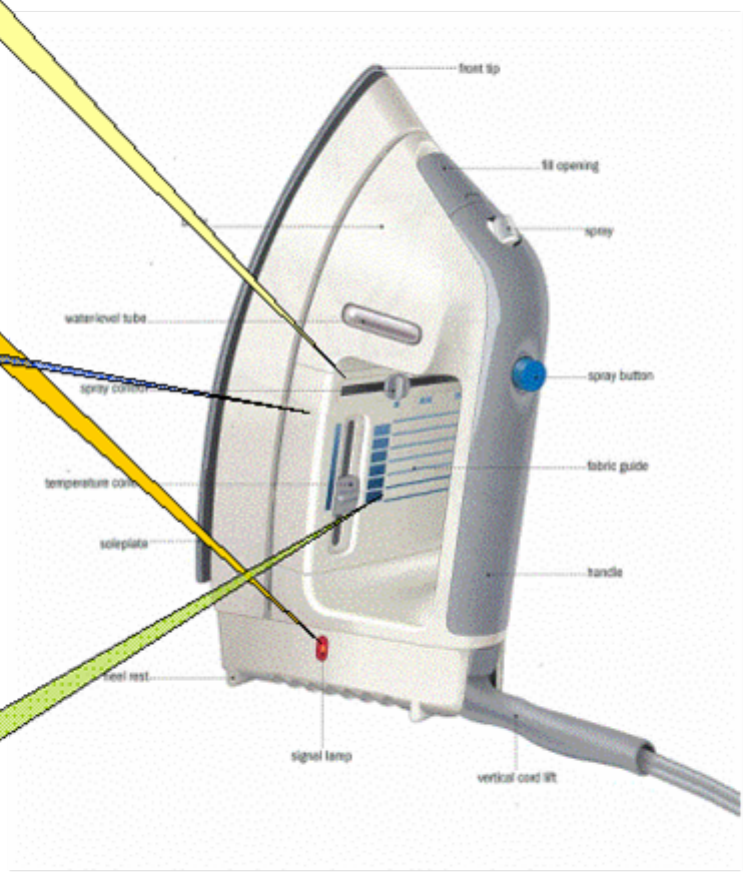
822 換気

823 素材の火災安全性

④各個別　委員会との協力・連携



アイロン91.090　IS----- JIS-----



- 8 代替様式
  - 8 2 2 視覚代替
    - 8221触覚表示
    - 8222音・声表示
    - 8223浮字・点字
    - 8224字絵大きさ
  - 8 2 3 聴覚代替
    - 8232図記号
    - 8232振動
    - 8232フラッシュライト
  - 8251個人識別方法の代替様式
  - 8261 明滅速度
- 8 3 位置レイアウト
  - 8 3 1 位置
    - 8311表示位置
    - 8312操作具位置
    - 8213サービス情報
  - 8 3 2 連携
    - 8222手すり位置
    - 8222操作具・位置
  - 8331レイアウト
- 8 4 照明
  - 8411 適切な明るさ
  - 8441 グレアの回避
- 8 5 色コントラスト
  - 8511色の選択
  - 8521色の組み合わせ
  - 8531色使用の情報提供
- 8 6 大字配色大きさ
  - 861 スイッチ類文字
  - 862 書体
  - 863 警告記号

- 8 7 書記音声言語
  - 8711点字以外の文書化
  - 8721平易な注意表示
  - 8722平易な操作手順
  - 8741音声言語
  - 8751複数言語の表示
- 881 図記号・イラストレーション
- 8911 警報・報知音　音量
- 8912 警報・報知音　周波数
- 8101 情報提供　速度・時間
- 81111 区別しやすい形状
- 81131~4 触覚による警告
- 8 1 2 扱いやすさ
  - 81211 製品の大きさ
  - 81212 取り扱い説明書
  - 812131 操作具
  - 812132 操作具配置
  - 812133 操作具状態
  - 812134 容器形状
  - 812136 応答時間
  - 812137 構築環境
- 8131 使用期限表示
- 814 成分表示
- 815 表面温度
- 816 アクセシブルな構造
- 817 適度にかなった手順
- 818 表面仕上げ
- 819 非アレルギー性 素材
- 820 音響
- 821 フェールセーフ
- 822 換気
- 823 素材の火災安全性

博覧会

8 代替様式
- 822 視覚代替
  - 8221触覚表示
  - 8222音・声表示
  - 8223浮字・点字
  - 8224字絵大きさ
- 823 聴覚代替
  - 8232図記号
  - 8232振動
  - 8232フラッシュライト
- 8251個人識別方法の代替様式
- 8261 明滅速度

8 位置レイアウト
- 831 位置
  - 8311表示位置
  - 8312操作具位置
  - 8213サービス情報
- 832 連続
  - 8222手すり位置
  - 8222操作具・位置
- 8331レイアウト

84 照明
- 8411 適切な明るさ
- 8441 グレアの回避

85 色コントラスト
- 8511色の選択
- 8521色の組み合わせ
- 8531色使用の情報提供

86 大字配色大きさ
- 861 スイッチ類文字
- 862 書体
- 863 警告記号

87 非記号非言語
- 8711文書以外の文書化
- 8721平易な注意表示
- 8722平易な操作手順
- 8741音声言語
- 8751複数言語の表示

881 図記号・イラストレーション

8911 警報・報知音 音量

8912 警報・報知音 周波数

8101 情報提供 速度・時間

81111 区別しやすい形状

81131～4 触覚による警告

812 扱いやすさ
- 81211 製品の大きさ
- 81212 取り扱い説明書
- 812131 操作具
- 812132 操作具配置
- 812133 操作具状態
- 812134 容器形状
- 812136 応答時間
- 812137 構築環境

8131 使用期限表示

814 成分表示

815 表面温度

816 アクセシブルな経路

817 適度にかなった手順

818 表面仕上げ

819 非アレルギー性 素材

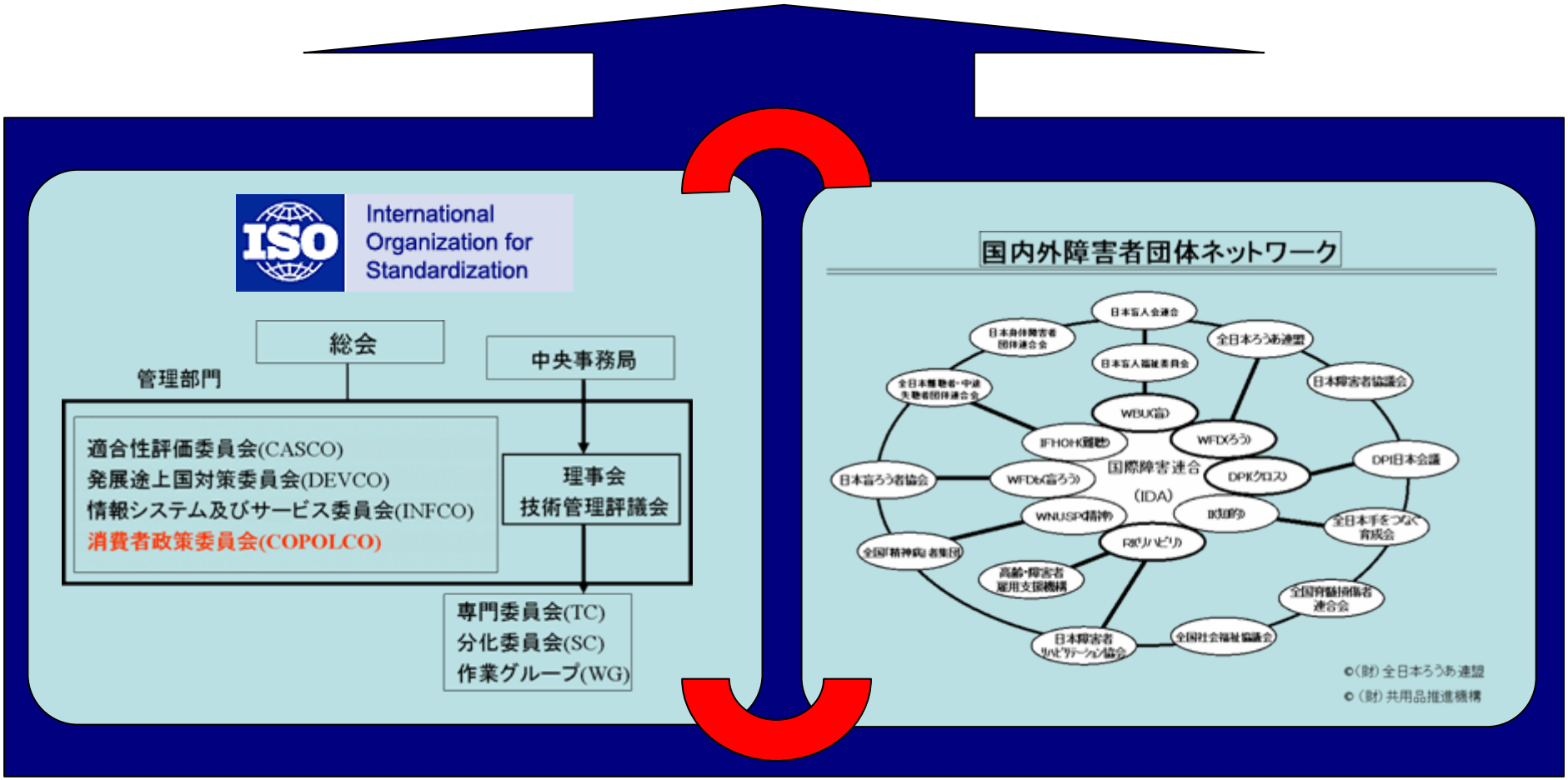
820 音響

821 フェールセーフ

822 換気

823 素材の衛生安全性

障害者権利条約


ISO
International
Organization for
Standardization
総会
管理部門
中央事務局
適合性評価委員会(CASCO)
発展途上国対策委員会(DEVCO)
情報システム及びサービス委員会(INFCO)
消費者政策委員会(COPOLCO)
理事会
技術管理評議会
専門委員会(TC)
分化委員会(SC)
作業グループ(WG)
国内外障害者団体ネットワーク
国際障害連合
(IDA)
©(財)全日本ろうあ連盟
©(財)共用品推進機構

めざすところは・・・

- 世界中の子どもたちが、アクセシブルデザインを知っているのが、あたりまえになること。
- アクセシブルデザインが、ごく自然に社会にあること。
- アクセシブルデザインという言葉が、なくなること。

どうもありがとうございました。

財団法人　共用品推進機

The Accessible Design Foundation

星川　安之

FZG01477@nifty.ne.jp